

教えて！

経済産業省のしごと

— 社会の秘密を探しに行こう! —



経済産業省へようこそ！

私たちは、日本が元気な国になるように、世の中のあらゆる場所であらゆる活動をしています。会社や新しい研究を応援したり、自由な貿易ができるようにいろいろな国と話し合ったり、地球に優しい社会になるように決まりをつくったり、電気やガスの安全安心を守ったり。これらはすべて、「経済活動」といいます。では、経済産業省の名前がある「経済」や「産業」って何でしょう？そして、みなさんの周りにあるものに経済産業省がどうかかわっているのでしょうか？わかるかな？それでは、一緒に探しに行きましょう！

経済産業省は、何をしているのかな？

Q 「経済」「産業」って何だろう？

A 家の中にあるテレビや冷蔵庫、学校で使う鉛筆やノート、街のお店で買う洋服、友達と遊ぶゲームやおもちゃ、休みの日に家族で行く映画、お父さんが行く理髪店など、会社(企業)は、身の回りにある様々なものを生産・販売しています。そして、私たちはそれらをお金で購入しています。これらの「お金」「モノ」「サービス」の流れを『経済』といい、「モノ」「サービス」を提供することを『産業』といいます。

Q お年寄りの介護にも経済産業省がかかわっているって本当？

A 日本は今後、少子高齢化社会になるといわれています。介護を受けるお年寄りが増えて、逆にそれを介護する人が減っていくのです。そのため、経済産業省では、家で介護を手伝ってくれるロボットや、遠くの病院まで行かなくてもテレビを通してお医者さんに診察してもらうことができる仕組みの開発に取り組んでいます。

Q 電気やガスを使うときの安全にも、経済産業省がかかわっているの？

A 電気コードを無理に引っばったり、「たこ足配線」をしたりすると、感電したり火事になったりすることがあるから危険です。経済産業省では、みんなが電気やガスを正しく使って安全に暮らすための、ルールづくりも行っています。

Q 「地球温暖化」を防ぐために何をしているの？

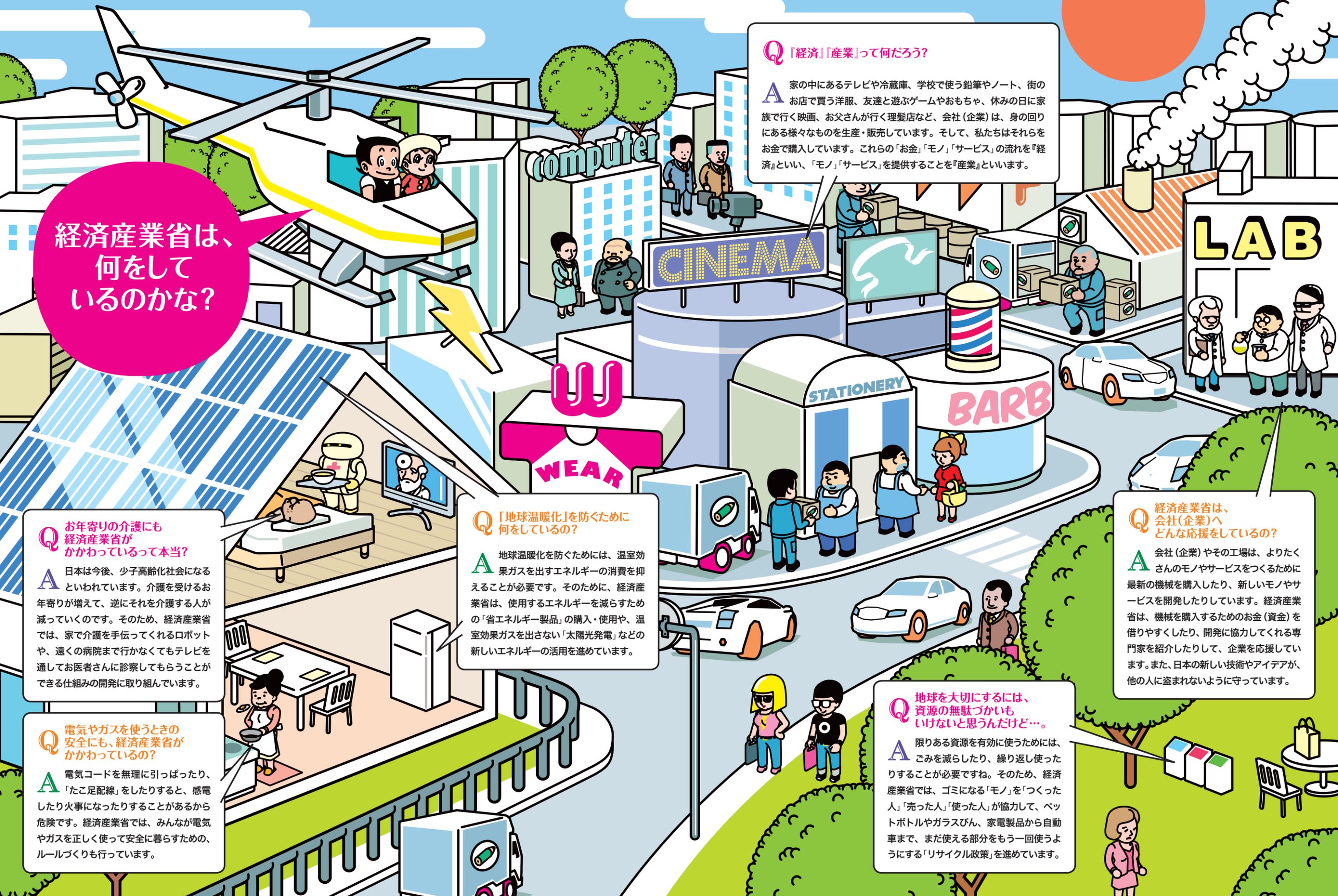
A 地球温暖化を防ぐためには、温室効果ガスを出すエネルギーの消費を抑える必要があります。そのために、経済産業省は、使用するエネルギーを減らすための「省エネルギー製品」の購入・使用や、温室効果ガスを出さない「太陽光発電」などの新しいエネルギーの活用を進めています。

Q 地球を大切にするには、資源の無駄づかいもいけないと思うんだけど…

A 限りある資源を有効に使うためには、ごみを減らしたり、繰り返し使うことが必要ですね。そのため、経済産業省では、ゴミになる「モノ」を「つくった人」「売った人」「使った人」が協力して、ペットボトルやガラスびん、家電製品から自動車まで、まだ使える部分をもう一回使うようにする「リサイクル政策」を進めています。

Q 経済産業省は、会社(企業)へどんな応援をしているの？

A 会社(企業)やその工場は、よりたくさんのお金を稼ぐために最新の機械を購入したり、新しいモノやサービスを開発したりしています。経済産業省は、機械を購入するためのお金(資金)を借りやすくしたり、開発に協力してくれる専門家を紹介したりして、企業を応援しています。また、日本の新しい技術やアイデアが、他の人に盗まれないように守っています。





Q 空の上や宇宙では
何をしているの？

A 経済産業省は、環境に優しくて安い
価格で飛行できる小型飛行機の開発
を応援しています。また、安い価格でつく
れて高い性能を持つ小型衛星の開発も進め
ています。新しい技術が、宇宙や世界と私
たちをつなげてくれるのです。

Q 「貿易」に、経済産業省は
どうかかわっているの？

A 貿易によって、海外からモノやサー
ビスが来るおかげで、みんなの生活
は豊かになっています。日本と外国の間で、
より多くのヒトやモノが行き来(輸出入)する
ことができれば、両方の国が今まで以上に豊
かになることが期待されます。経済産業省は、
その輸出入をスムーズにしたり、逆に安全で
ないものが輸入されないようにしたりするた
めの、ルールをつくっています。

Q 日本はエネルギー資源が
少ないみたいだけど、どうしたらいいの？

A みんなが毎日豊かな生活を送るために、日本で使うエ
ネルギーの約80%が外国から輸入されています。そ
のため、経済産業省では、石油などのエネルギーの輸入先が
特定の国に偏ることがないように、多くの国と輸入交渉をし
たり、日本の中でもエネルギーがつくれるように、原子力発電
や太陽光発電などの新エネルギー開発を進めたりしています。